

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課_1

事業名	31100 女性保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		根拠計画				男女共同参画基本計画、人権施策推進指針
			目	1	社会福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性に関するあらゆる相談に応じ、必要な助言・指導および支援にかかる業務を行うことにより、女性の人権の擁護と男女平等の実現を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員1名の配置 配偶者の暴力などの相談に対する助言・指導、女性相談センターとの連携 女性に関するさまざまな相談に対する助言・指導、他機関との連携
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	390	322	390	390	264	△ 58	
特定財源							
国費 (女性保護事業費 1/2)	24	24	24	24	24	0	
県費 ()							
その他 ()							
一般財源	366	298	366	366	240	△ 58	
個票枝番	主な事業内容						
	DV予防啓発	322	322	275	275	250	△ 72
	外国人に対する相談支援の充実						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
408	410	410	20	
24	24	24	0	
384	386	386	20	
査定額	説明			
265				
30	外国語通訳者謝礼			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員による相談業務(新規相談件数:56件) DV防止クリアファイルの配布(700枚)による啓発活動 DV防止啓発チラシの配布(27,200枚)による啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員による相談業務(新規相談件数:45件) DV防止クリアファイルの配布(700枚)による啓発活動 DV防止啓発チラシの新聞折り込み(26,200枚)による啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	女性保護相談に必要な経費を計上
---------------------	-----------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課 2

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画				
			目	1	児童福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・特定非営利活動法人への運営委託による放課後児童クラブの開所 ・研修を受講した放課後児童支援員の処遇改善に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	178,335	167,871	176,800	183,733	149,897	△ 17,974	
特定財源	国費 (放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	42,200	52,069	45,100	47,970	49,582	△ 2,487
	県費 (放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	42,200	39,143	45,100	47,970	44,454	5,311
	その他(放課後児童健全育成事業費(利用者負担金))	43,000	31,786	40,000	40,000	23,401	△ 8,385
一般財源	50,935	44,873	46,600	47,793	32,460	△ 12,413	
個票枝番	主な事業内容						
	放課後児童クラブの開所・運営	155,410	147,422	161,800	166,885	136,254	△ 11,168
	放課後児童支援員の処遇改善に対する助成	15,000	12,524	15,000	13,758	11,240	△ 1,284

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		176,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
172,800	172,800	172,800	△ 4,000	
44,100	44,100	44,100	△ 1,000	
44,100	44,100	44,100	△ 1,000	
39,000	39,000	39,000	△ 1,000	
45,600	45,600	45,600	△ 1,000	
査定額	説明			
157,800				
15,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,255人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校一斉臨時休業等に伴う長期休業開設を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・新型コロナウイルス感染症による学校一斉臨時休業期間など、家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,091人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校一斉臨時休業(4月～5月)に伴う長期休業開設を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・新型コロナウイルス感染症による学校一斉臨時休業期間など、家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求ポイント	・放課後児童クラブの開所及び放課後児童支援員の処遇改善に必要な経費を計上
--------------	--------------------------------------

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

14.子育て支援課 2

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課 3

事業名	32105 障がい児等体験学習事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい等のある児童について、学校の長期休業中における居場所や余暇活動の場を提供することにより、対象児童の社会性を養うとともに、保護者の養育支援を行う。	概要	・学校の長期休業中に障がい児等を対象とした居場所づくりや余暇活動を実施できる団体への業務委託
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,200	1,200	1,200	1,200	480	△ 720	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(障がい児等体験学習利用料)	50	28	50	50	11	△ 17	
一般財源	1,150	1,172	1,150	1,150	469	△ 703	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等体験学習の委託	1,200	1,200	1,200	1,200	480	△ 720

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,200	1,200	1,200	0	
35	50	50	0	
1,165	1,150	1,150	0	
査定額	説明			
1,200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:142人 参加実人数:34人
評価等	・参加可能な障がいの状態にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。 ・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少傾向にある。 ・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。
次年度以降の考え方(担当課)	・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後等デイサービスなどとのすみ分けやあり方を検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:10日 参加延べ人数:65人 参加実人数:16人
評価等	・新型コロナウイルス感染症対策のため、計画日数25日に対して10日間の開催となった。 ・参加可能な障がいの状態にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少している。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・障がい児等体験学習の実施に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32110 母子父子福祉推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭に対する相談や指導、および援助を実施することにより、福祉の向上を図る。 ひとり親家庭の父母に資格取得を奨励し、就業の促進と雇用の安定を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に母子・父子自立支援員(兼務)を配置 母子及び寡婦世帯などの福祉向上を目的に、母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子父子家庭の就業支援を目的に、母子家庭等就業支援事業補助金を交付
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,456	513	3,606	3,606	845	332
特定財源	国費(母子家庭等就業支援事業費 3/4)	1,825	113	1,641	1,641	206	93
	県費(ひとり親家庭等日常生活支援事業費 3/4)			225	225	183	183
	その他(ひとり親家庭等日常生活支援事業雑入)			100	100	0	
一般財源		1,631	400	1,640	1,640	456	56
個票枝番	主な事業内容						
	母子寡婦福祉会に対する助成	300	300	300	300	300	0
	母子父子家庭の自立のための資格取得等に対する助成	3,096	180	2,250	2,250	280	100
◎ 1	ひとり親家庭等に対する訪問支援			1,000	1,000	244	244

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		3,600
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,710	2,696	2,696	△ 910	
1,401	1,440	1,440	△ 201	
200	225	225	0	
38	100	100	0	
1,071	931	931	△ 709	
査定額	説明			
300				
1,340	自立支援教育訓練等			
1,000	ひとり親家庭等に対する訪問支援			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:89件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100%
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の周知を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。 婚姻歴のないひとり親家庭に経済的な負担軽減を図るため、寡婦控除等のみなし適用により生活の安定を図っていく。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:115件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100% ひとり親家庭日常生活支援 子育て支援 のべ30回 実人数 2名 生活支援 のべ1回 実人数 1名
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。 日常生活支援は、ひとり親で子どもの世話が困難となった時に活用することで、親の就業や生活支援に有効であった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の周知を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。 婚姻歴のないひとり親家庭に経済的な負担軽減を図るため、寡婦控除等のみなし適用により生活の安定を図っていく。 ひとり親家庭日常生活支援事業について、広く周知する。

担当課 予算要求 ポイント	ひとり親等の自立に向けた支援等に必要経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32110 母子父子福祉推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 ひとり親家庭等に対する訪問支援		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2912
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	ひとり親家庭等に対する生活を支援し、自立した生活の確保を図る。	概要	ひとり親家庭等の親が修学や疾病や冠婚葬祭などにより一時的に家事援助や保育サービスが必要となった場合に対し、家庭生活支援員を派遣する。
----	---------------------------------	----	--

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	ひとり親家庭等日常生活支援事業委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	1,000
決算額		244
対前年度増減額(決算)		244

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	ひとり親家庭等日常生活支援事業委託料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>ひとり親家庭等の親が修学、疾病、冠婚葬祭などにより一時的に家事援助や保育サービスが必要となった場合に対し、家庭生活支援員を派遣する。</p> <p>サービスの種類 ①子育て支援 ②生活援助</p> <p>事業については、訪問介護事業所等へ委託</p> <p>世帯の課税状況に応じて、利用料を設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯、市民税非課税世帯 0円 児童扶養手当支給水準世帯 <ul style="list-style-type: none"> ①子育て支援 70円 ②生活援助 150円 <p>上記以外 ①子育て支援 150円 ②生活援助 300円</p>
[スケジュール]	4月～ 実施 (一部のサービスを除く)

事業実績・評価等	
[事業実績]	<p>子育て支援 のべ30回 実人数 2名</p> <p>生活支援 のべ1回 実人数 1名</p>
[評価等]	<p>ひとり親へ、広報、HP、個人通知や案内を積極的に実施したが、登録者の増加につながらなかった。</p> <p>利用された方については、子どもの世話が困難な場合に活用することで、親の就業や生活支援に有効であった。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>ひとり親家庭等の親が修学、疾病、冠婚葬祭などにより一時的に家事援助や保育サービスが必要となった場合に対し、家庭生活支援員を派遣する。</p> <p>サービスの種類 ①子育て支援 ②生活援助</p> <p>事業については、NPO法人等へ委託</p> <p>世帯の課税状況に応じて、利用料を設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯、市民税非課税世帯 0円 児童扶養手当支給水準世帯 <ul style="list-style-type: none"> ①子育て支援 70円 ②生活援助 150円 <p>上記以外 ①子育て支援 150円 ②生活援助 300円</p>
[スケジュール]	4月～ 実施

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課.6

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の養育に関する相談や指導、および援助のほか、児童虐待の早期発見・早期対応、未然防止を図り、子どもの福祉向上を図る。	概要	・家庭児童相談員の配置による相談支援 ・保健、福祉、教育の各分野の専門スタッフを配置した途切れない引き継ぎと発達支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	297	191	3,897	4,323	1,036	845
特定財源						
国費 (子ども・子育て支援交付金 1/3)			1,200	1,200	133	133
県費 (養育支援訪問事業費 1/3、子ども食堂運営支援事業費 1/2、新型コロナウィルス感染拡大防止対策事業補助金10/10)			1,200	1,700	739	739
その他()						
一般財源	297	191	997	1,423	164	△ 27
個票枝番	主な事業内容					
	家庭児童相談室の運営	297	191	297	136	△ 55
◎ 1	養育支援が必要な家庭に対する訪問支援			3,600	400	400
	子ども食堂の開設・運営に対する助成					
	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業補助金				500	500

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	6,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,935	3,927	3,927	30
1,168	500	500	△ 700
2,218	1,550	1,550	350
2,549	1,877	1,877	880
査定額	説明		
327			
1,500			
2,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数: 891件 個別ケース検討会議開催回数: 18回 保育園、幼稚園訪問回数: 45回	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、市民のニーズは高い。 ・相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。	
次年度以降の考え方(担当課)	・幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 ・就園、就学を迎える児童へ途切れない支援を行うため、円滑な引き継ぎを行う。 ・子ども発達支援センターや母子健康包括支援センターなどの関係機関が連携し、妊娠から自立するまで安心して子育てができる途切れない支援の取り組みを推進する。	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数: 798件 個別ケース検討会議開催回数: 32回 ・養育支援訪問 育児・家事援助: 2世帯 のべ120回 専門的相談支援: 0回 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助金 1事業所に補助	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、市民のニーズは高い。 ・相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。 ・養育上、支援が必要な家庭に対し、母子健康包括支援センターと連携し、養育支援訪問を行うことで、子育て環境の安定を図った。	
次年度以降の考え方(担当課)	・幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 ・子ども発達支援センターや母子健康包括支援センターなどの関係機関が連携し、妊娠から自立するまで安心して子育てができる途切れない支援の取り組みを推進する。 ・子どもの居場所づくり、見守りのため、子ども食堂運営団体への助成のほか、外国人の相談時に通訳を利用できる新規事業をR3年度から実施する。 ・コロナ禍における課題への対応として、孤独感や育児負担を抱える保護者への支援について検討をすすめる。	

担当課 予算要求 ポイント	・養育面で不安を抱える家庭への養育支援に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

14.子育て支援課.6

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 養育支援が必要な家庭に対する訪問支援		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2912
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・養育支援を提供し、子どもの安定した生活を確保する。	概要	・養育支援が特に必要と判断された家庭へ、訪問支援者を派遣し、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。
----	----------------------------	----	---

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	3,600
主な経費	養育支援訪問事業委託料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	3,600
	繰越	0
	補正等	△ 74
	最終	3,526
決算額		400
対前年度増減額(決算)		400

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,500
主な経費	養育支援訪問事業委託料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・養育支援が必要な妊婦や親に対し、子育て支援員等を派遣し、育児・家事援助や、専門的相談支援を定期的に行う。 サービスの種類 ①育児・家事援助 ②専門的相談支援 ・事業については、NPO法人事業所等へ委託 ・利用者負担は無料
[スケジュール]	4月～ 実施 (一部のサービスを除く)

事業実績、評価等	
[事業実績]	・養育支援訪問 育児・家事援助: 2世帯 のべ120回 専門的相談支援: 0回
[評価等]	・利用者からの申請でなく、支援者が必要と判断して導入する事業のため、対象世帯が少ない。 ・利用した世帯については、母親の精神的安定を図ることができ、今後の子育てにつながる事業となった。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子健康支援センターとのさらなる連携を深め、対象者の把握に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・養育支援が必要な妊婦や親に対し、子育て支援員等を派遣し、育児・家事援助や、専門的相談支援を定期的に行う。 サービスの種類 ①育児・家事援助 ②専門的相談支援 ・事業については、NPO法人事業所等へ委託 ・利用者負担はなし
[スケジュール]	4月～ 実施

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課 8

事業名	32120 児童遊園地管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童遊園地を設置・管理運営することにより、児童の健全育成・健康増進を図る。	概要	・児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園(直営管理)、きりう児童遊園(指定管理))の管理運営 ・町内会設置児童遊園地の賠償責任保険加入
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,420	6,161	6,850	6,972	6,647	486
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		6,420	6,161	6,850	6,972	6,647	486
個票枝番	主な事業内容						
	児童遊園の管理運営(直営)	4,850	4,697	4,880	5,002	4,780	83
	児童遊園の管理運営(指定管理)	70	61	70	70	61	0
	町内会設置児童遊園地の損害賠償責任保険加入	300	301	300	300	299	△ 2
	児童遊園施設の整備	1,200	1,102	1,600	1,600	1,507	405

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,260	5,250	5,250	△ 1,600
5,260	5,250	5,250	△ 1,600
査定額	説明		
4,870			
70	きりう児童遊園		
310			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(149件) ・児童遊園5箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園)の木製ベンチ等改修工事の実施
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。 ・木製ベンチ等改修工事により安全対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(150件) ・児童遊園6箇所の遊具等修繕・撤去工事の実施
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。 ・遊具等の修繕・撤去工事により安全対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。

担当課 予算要求 ポイント	・児童遊園の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課 9

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉施設等の施設整備等への助成を行い、安全な環境の確保と児童福祉の向上を支援する。 私立保育園の老朽化等に伴う建て替えや改修を促進し、安全で質の高い保育環境の維持・推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の施設整備等に対する助成 私立保育園の施設改修、新築に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	239,000	236,412	2,000	14,767	14,767	△ 221,645
特定財源						
国費 (児童福祉施設整備事業費1/2)	116,000	114,240				△ 114,240
県費 ()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	6,727	7,027	100	800	800	△ 6,227
一般財源	116,273	115,145	1,900	13,967	13,967	△ 101,178
個票枝番	主な事業内容					
	私立保育園の遊具整備等に対する助成	2,000	1,980	2,000	2,000	20
	母子生活支援施設整備に対する助成				12,767	12,767
	私立保育園の園舎整備等に対する助成	237,000	234,432			△ 234,432

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
74,348	74,348	74,348	72,348	
74,348	74,348	74,348	72,448	
査定額	説明			
2,000				
72,348	清和寮移転改築(R2~R4)			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 本母保育園園舎新築に対する助成 私立保育園の遊具整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 24,446人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の施設整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の遊具整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の遊具整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。 圏域自治体とともに母子生活支援施設整備に対する助成を行い、児童福祉の向上を図った。(国県補助金は工事の進捗に合わせて3ヶ年に分割して交付されるため市の補助金も3ヶ年に分割して交付)
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。 母子生活支援施設の整備に対する助成を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	母子生活支援施設整備に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	要求どおり
-------------------	-------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおり
--------------	-----------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32130 病児保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・病気等の児童を一時的に保育し、安心して働くことのできる環境の整備を図り、子育てと就労等の両立を支援する。	概要	・病気が回復しておらず、かつ当面の症状に急変が認められない児童を専用の施設で一時的に保育する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	27,905	25,770	24,500	24,697	20,013	△ 5,757	
特定財源	国費 (病児保育事業費 1/3)	7,700	7,366	7,100	7,100	6,500	△ 866
	県費 (病児保育事業費 1/3)	8,300	7,746	7,700	7,700	6,583	△ 1,163
	その他(病児保育利用料)	1,900	1,290	1,800	1,800	192	△ 1,098
一般財源		10,005	9,368	7,900	8,097	6,738	△ 2,630
個票枝番	主な事業内容						
	病児保育の委託	26,100	23,965	24,500	24,500	19,816	△ 4,149

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		24,500
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,500	24,500	24,500	0	
7,100	7,100	7,100	0	
7,700	7,700	7,700	0	
1,800	1,800	1,800	0	
7,900	7,900	7,900	0	
査定額	説明			
24,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ1,347人
評価等	・年間1,000人以上の利用があり、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ250人
評価等	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言時に病児の症状により受入れまでの経過観察期間を設けたり、受け入れ人数制限を実施したため、利用者数が減少した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・病児の受入れ体制の確保に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32135 遺児激励金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給し、遺児の健やかな成長の一助とする。	概要	・病気や事故などによって親などを亡くした児童への激励金の支給
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,000	5,175	7,000	7,000	5,280	105
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(福祉健康基金繰入金)	1,000	1,000	1,000	1,000	0	△ 1,000
一般財源		6,000	4,175	6,000	6,000	5,280	1,105
個票枝番	主な事業内容						
	遺児激励金等	6,000	5,175	6,000	6,000	5,280	105
	交通・火災災害遺児激励金	1,000	0	1,000	1,000	0	

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		7,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,025	7,000	7,000	0	
1,000	1,000	1,000	0	
6,025	6,000	6,000	0	
査定額	説明			
6,000				
1,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・病気や事故などにより親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:134件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:5件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・病気や事故などにより親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:125件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:8件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32145 母子保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活基盤の弱い母子の自立支援のため、母子生活支援施設への入所を委託する。	概要	・母子生活支援施設、および市外施設への入所委託
----	---------------------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		54,000	41,660	48,040	48,540	30,841	△ 10,819
特定財源	国費(母子生活支援施設費 1/2)	26,960	20,287	23,960	23,960	15,228	△ 5,059
	県費(母子生活支援施設費 1/4、身元保証人確保対策事業費 3/4)	13,480	10,144	12,010	12,510	7,614	△ 2,530
	その他(母子生活支援施設費負担金)	80	139	80	80	81	△ 58
一般財源		13,480	11,090	11,990	11,990	7,918	△ 3,172
個票枝番	主な事業内容						
	母子生活支援施設の入所委託等	54,000	41,660	48,000	48,000	30,841	△ 10,819
◎ 1	施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援			40	40	0	

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額		48,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)		増減(d)-(c)		
42,316	39,040	39,040		△ 9,000		
21,110	19,460	19,460		△ 4,500		
10,585	9,760	9,760		△ 2,250		
54	80	80		0		
10,567	9,740	9,740		△ 2,250		
査定額	説明					
39,000						
40						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:11件 退所世帯数:2件
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:6件 退所世帯数:3件 ・施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援については、本年度対象者はなし。
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32145 母子保護事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2912
		<input type="checkbox"/> H31新規・拡充		目		1	児童福祉総務費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・母子家庭の社会的自立の促進を図る。	概要	・母子生活支援施設入所者が入所中又は退所した母子がアパート等の賃貸、大学等へ進学の際に、施設長が身元引受人となった場合、損害賠償契約を社会福祉法人全国社会福祉協議会と締結することで、身元保証人の確保や負担軽減を図る。
----	--------------------	----	--

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	40
主な経費	就職時の身元、賃貸住宅等の賃借時の連帯保証、大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証の保険料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	40
	繰越	
	補正等	
	最終	40
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	40
主な経費	就職時の身元、賃貸住宅等の賃借時の連帯保証、大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証の保険料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	[実施時期] R2年4月～ [対象者] 母子生活支援施設入所者であって、市が措置した者 [助成期間] ・就職時の身元保証 1年更新 原則3年間 ・賃貸住宅等の賃借時の連帯保証 1年更新 原則3年間 ・大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証 1年更新 正規の修業年数 [保険料助成額] ・就職時の身元保証 年額10,560円(月額880円) ・賃貸住宅等の賃借時の連帯保証 年額19,152円(月額1,596円) ・大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証 年額10,560円(月額880円)
[スケジュール]	4月～ 実施

事業実績・評価等	
[事業実績]	相談中のケースがあり、R3年度利用予定。
[評価等]	必要時利用できるよう事業整備
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	[実施時期] R2年4月～ [対象者] 母子生活支援施設入所者であって、市が措置した者 [助成期間] ・就職時の身元保証 1年更新 原則3年間 ・賃貸住宅等の賃借時の連帯保証 1年更新 原則3年間 ・大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証 1年更新 正規の修業年数 [保険料助成額] ・就職時の身元保証 年額10,560円(月額880円) ・賃貸住宅等の賃借時の連帯保証 年額19,152円(月額1,596円) ・大学、高等学校など教育機関入学時の身元保証 年額10,560円(月額880円)
[スケジュール]	4月～ 実施

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32150 子育て短期支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の疾病などで一時的に養育困難となった場合の児童保護、および母子の緊急一時的な保護を行う。	概要	・児童養護施設への委託 ・短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ) ・母子生活支援施設への委託 ・母子の緊急一時的な保護
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		400	280	400	543	263
特定財源	国費(子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	133	133	50	△ 83
	県費(子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	17	133	50	33
	その他(利用者負担)	1	42	1	44	2
一般財源		133	88	133	399	311
個票枝番	主な事業内容					
	子育て短期支援事業の委託	400	280	400	427	147

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
401	300	300	△ 100	
115	100	100	△ 33	
115	100	100	△ 33	
1	1	1	0	
170	99	99	△ 34	
査定額	説明			
300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延日数:41日
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延日数:73日
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。 ・預かりの場所として里親などを追加し、家庭的な環境でより利用しやすい制度とする。

担当課 予算要求 ポイント	・児童養護施設等へのショートステイ等に必要経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課 16

事業名	32155 障がい児通所支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児に対して療育訓練や相談支援を行うことで、児童の社会生活への適応を図る。	概要	・児童発達支援事業所における日常生活訓練などの療育、相談支援を行う。 ・事業利用者への自己負担助成の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	340,870	327,745	364,680	386,727	355,598	27,853	
特定財源							
国費(障がい児通所支援給付費 1/2)	142,800	139,133	159,000	159,000	149,805	10,672	
県費(障がい児通所支援給付費 1/4)	71,400	70,598	79,500	79,500	85,323	14,725	
その他(障がい児通園事業雑入など)	12,258	3,453	11,612	11,612	4,117	664	
一般財源	114,412	114,561	114,568	136,615	116,353	1,792	
個票枝番	主な事業内容						
	直営児童発達支援施設の管理運営(いきいき広場など)	10,070	8,993	5,170	5,217	3,502	△ 5,491
	早期集団指導の実施	3,480	3,476	4,190	4,190	4,184	708
	障がい児通所支援	285,600	286,273	318,000	318,000	309,671	23,398
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	23,400	10,711	18,000	18,000	8,553	△ 2,158
◎ 1	障がい児通園等に対する助成	15,000	15,363	16,000	16,000	13,462	△ 1,901
	保育士研修による療育支援体制の充実	1,460	1,388	1,460	1,460	1,338	△ 50
	事業所継続支援事業費補助金				22,000	13,263	13,263

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		365,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
405,528	396,270	396,270	31,590	
177,320	172,500	172,500	13,500	
88,660	86,250	86,250	6,750	
21,882	9,554	10,064	△ 1,548	
117,666	127,966	127,456	12,888	
査定額	説明			
4,510				
4,190	あゆみ学園			
345,000				
23,000				
16,300				
1,410				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:3,917人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:7,791人 ゆりのこなど延べ利用者数:18,622人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:29件 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要な児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:3597人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:6,883人 ゆりのこなど延べ利用者数:19,468人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:27件 保育園・幼稚園心理師訪問回数:41回 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援を必要とする児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	障がい児通所支援事業等に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32155 障がい児通所支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉課 子育て支援課
枝番・内容	1 障がい児通園等に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2912	
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児等の家庭の経済的負担の軽減を図る	概要	・障がい児等の通所や、遠隔地への通院に対する費用を助成する
----	-----------------------	----	-------------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	15,000
	繰越	
	補正等	
	最終	15,000
決算額		15,363
対前年度増減額(決算)		1,708

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	16,000
主な経費	通院等に対する費用の助成	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	16,000
	繰越	
	補正等	
	最終	16,000
決算額		13,462
対前年度増減額(決算)		△ 1,901

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	16,300
主な経費	通院等に対する費用の助成	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等		
【事業実績】		
・飛騨地域内の障がい児通園施設	428件	11,502千円
・飛騨地域外の通院等	206件	3,861千円
【評価等】		
・通園、通院等の経済的負担を解消することによって、障がいの早期治療、機能回復を促進しており、支援効果は高い。		
次年度以降の考え方(担当課)	遠隔地や保護者のみの通院への負担の解消を図っていく。	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
【事業内容】	
市内の障がい児通園施設や、障がいの治療・リハビリを目的とした飛騨圏域外への通院等にかかる負担軽減を目的に、必要な経費の一部を助成	
・飛騨地域内の障がい児通園施設 3,000円/月	
・飛騨地域外の通院等 4,500円/回 (月4回まで)	
・遠隔地(岐阜県・県隣接県以外)の通院等に係る宿泊 3,000円/回(月4回まで)【拡充】	
・飛騨地域外に入院等している障がい児の看護のための保護者のみの移動費用 4,500円/入院1回	
【スケジュール】	
・通年実施	

事業実績・評価等		
【事業実績】		
・飛騨地域内の障がい児通園施設	424件	10,836千円
・飛騨地域外の通院等	163件	2,579千円
・遠隔地の宿泊	5件	30千円
・保護者のみの通院	4件	18千円
【評価等】		
・通園、通院等の経済的負担を解消することによって、障がいの早期治療、機能回復を促進しており、支援効果は高い。		
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
【事業内容】	
市内の障がい児通園施設や、障がいの治療・リハビリを目的とした飛騨圏域外への通院等にかかる負担軽減を目的に、必要な経費の一部を助成	
・飛騨地域内の障がい児通園施設 3,000円/月	
・飛騨地域外の通院等 4,500円/回 (月4回まで)	
・遠隔地(岐阜県・県隣接県以外)の通院等に係る宿泊 3,000円/回(月4回まで)【拡充】	
・飛騨地域外に入院等している障がい児の看護のための保護者のみの移動費用 4,500円/入院1回	
【スケジュール】	
・通年実施	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32165 障がい児居宅支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児への在宅生活での適切な養育の支援を行う。	概要	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		12,900	10,105	14,640	14,640	9,835	△ 270
特定財源	国費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/2))	5,000	594	5,800	5,800	333	△ 261
	県費(自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/4))	2,500	297	2,900	2,900	167	△ 130
	その他()						
一般財源		5,400	9,214	5,940	5,940	9,335	121
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児居宅生活支援	10,000	8,947	11,600	11,600	8,366	△ 581
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	900	736	1,040	1,040	723	△ 13
	医療行為を必要とする障がい児の訪問看護等に対する助成	2,000	422	2,000	2,000	746	324

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		14,600
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,277	14,180	14,180	△ 460	
6,005	6,000	6,000	200	
3,002	3,000	3,000	100	
6,270	5,180	5,180	△ 760	
査定額	説明			
12,000				
1,180				
1,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:119人 ・日中一時支援利用延べ人数:2,270人 ・看護支援利用延べ回数:18回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:73人 ・日中一時支援利用延べ人数:2,952人 ・看護支援利用延べ回数:59回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32170 つどいの広場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子ども子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画				
			目	1	児童福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て中の親子が気軽に集える場所を設置することにより、子育ての不安感を緩和し、子どもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・つどいの広場の運営(直営10カ所、委託2カ所) ・子育てコーディネーターの配置
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		12,350	12,103	8,900	8,900	8,133	△ 3,970
特定財源	国費(地域子育て支援拠点事業費 1/3)	2,270	2,273	2,290	2,290	2,290	17
	県費(地域子育て支援拠点事業費 1/3 等)	5,770	5,756	2,290	2,290	2,290	△ 3,466
	その他()						
一般財源		4,310	4,074	4,320	4,320	3,553	△ 521
個票枝番	主な事業内容						
	「かんかかん」こどもひろば、チャイルドランドの運営	6,820	6,820	6,870	6,870	6,870	50
	丹生川こども館等(10カ所)の運営	2,030	1,800	2,030	2,030	1,263	△ 537
	「ぎふ木育ひろば」の推進	3,500	3,483				△ 3,483

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算	実施計画額	8,900
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,500	9,440	9,440	540	
2,490	2,470	2,470	180	
2,490	2,470	2,470	180	
4,520	4,500	4,500	180	
査定額	説明			
7,410				
2,030	子育てコーディネーター謝礼			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12カ所)及び子育てコーディネーター(46人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数42,131人 ・木のおもちゃ等を購入し、つどいの広場(11箇所)へ配置した。
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。 ・木とふれあい、愛着を持つとともに、自然を大切にすること意識の醸成を目的とし、木と親しむことのできる環境の充実が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12カ所)及び子育てコーディネーター(52人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数20,644人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・つどいの広場の運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32175	ブックスタート事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
				目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・4カ月児、1歳6カ月児に絵本を配付することにより親子のふれあいを促進し、子どもが心豊かに育つ環境の整備を図る。	概要	・健診時などでの絵本の読み聞かせと併せ、対象児童に絵本を配付する。
----	--	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,400	855	1,400	1,400	1,245	390
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(福祉健康基金繰入金)	80	80	50	50	50	△ 30
一般財源		1,320	775	1,350	1,350	1,195	420
個票枝番	主な事業内容						
	絵本の購入	1,400	855	1,400	1,400	1,245	390

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,400	1,400	1,400	0
査定額	説明		
1,400			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・4カ月健診等でボランティア団体による絵本の読み聞かせを実施し、絵本を配付した。 ・4カ月児584冊、1歳6カ月児409冊
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。 ・絵本の配付時にボランティア団体による読み聞かせも実施することで、子育てにおける読み聞かせの効果と方法が保護者に伝えられている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・子どもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、4カ月健診等におけるボランティア団体の絵本の読み聞かせは中止し、絵本を配付した。 ・4カ月児609冊、1歳6カ月児447冊
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・子どもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

14.子育て支援課21

事業名	32180 子育て支援金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、子どもを産み安心して育てられる環境の整備を図る。	概要	・児童の扶養者に対して、申請に基づき、第1子・2子10万円、第3子以降20万円を支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		84,000	67,300	84,000	84,000	69,900	2,600
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		84,000	67,300	84,000	84,000	69,900	2,600
個票枝番	主な事業内容						
	子育て支援金の給付	84,000	67,300	84,000	84,000	69,900	2,600

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		70,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
84,000	0	70,000	△ 14,000	
84,000	0	70,000	△ 14,000	
査定額	説明			
70,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・子育て支援金給付560人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・子育て支援金給付592人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・支援金の支給が出生率の上昇につながっているとはいえない。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・子育て支援策全体を勘案し、子育て支援金について事業見直し(事業終了)
市長査定 の考え方	・第3子以降の支給額を200千円→100千円へ変更

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32185 子育て住環境整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・多世代同居する子育て世帯を増やし、祖父母による子育て支援や見守り、家族相互の助け合いなどを促進する	概要	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		38,195	27,000	25,000	25,000	23,332	△ 3,668
特定財源	国費()						
	県費(岐阜県空き家総合整備事業費補助金 1/3)						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,000	2,000				△ 2,000
一般財源		36,195	25,000	25,000	25,000	23,332	△ 1,668
個票枝番	主な事業内容						
	子育て家庭の多世代同居に対する助成	38,195	27,000	25,000	25,000	23,332	△ 3,668

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
33,322	30,000	30,000	5,000
査定額	説明		
30,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成 補助金交付件数:31件
評価等	・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 <p>・平成31年度までの時限措置とし、継続の可否を判断するものとしていたが、引き続き多世代での子育てしていく取組みを促進していく必要があることや、平成30年度から新たに近居を対象に加えたことを踏まえて、当制度の事業効果を検証していくため事業期間を延長する。</p>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成 補助金交付件数:24件 ・H27年度より5年間の時限事業として開始。H31年度で終了予定であったが、H30に近居を対象に含める拡充をしたため、経過措置としてR2年度まで補助年限を延長した。さらに、R2年度には新型コロナの影響による市内の経済活動や市民生活の回復に向けて建築需要を喚起するため、R3年度まで補助年限を延長し、補助率、補助限度額を拡充した。 (補助率 1/2 → 2/3、同居100万円→133.3万円、近居50万円→66.6万円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。 ・令和2年度に新型コロナウィルス経済対策として、補助内容の拡充を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了予定 <p>・令和3年度をもって事業は終了し、多世代交流の視点から、他の手法を検討する。</p>

担当課 予算要求 ポイント	・子育て家庭の多世代同居に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32190	子どもにやさしいまちづくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
				目	1	児童福祉総務費							
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	子どもにやさしいまちづくり計画に基づき、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対するリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 子育て支援スタッフ研修会の開催 子育て便利帳の作成 サポートブックの作成 地域の子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成
----	--	----	--

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	68.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,890	3,377	7,560	8,802	7,267	3,890
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		4,890	3,377	7,560	8,802	7,267	3,890
個票枝番	主な事業内容						
	子育てサークルが行う保育サービス等に対する助成	1,600	946	1,600	1,600	726	△ 220
	サポートブックの配付	500	667	500	500	319	△ 348
	子どもにやさしいまちづくり推進委員会	308	77	154	154	108	31
◎ 1	町内会等が行う児童遊園地整備に対する助成			3,000	4,242	4,603	4,603

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額		11,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
7,560	7,160	7,160	△ 400			
7,560	7,160	7,160	△ 400			
査定額	説明					
1,200						
500						
154						
3,000	地域の遊び場づくり支援事業補助金					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 13団体 子育て支援スタッフ研修会の開催 8回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 1,692冊 子どもにやさしいまちづくり計画の策定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体の活動に対する支援や子育て支援に関する研修による人材育成など、市民と協働し、子どもを産み育てやすい環境づくりが図られている。 子どもにやさしいまちづくり計画を策定し、子どもの成長段階に応じて妊娠前から子どもが自立するまでの途切れない子ども・子育て支援施策の総合的・計画的な推進体制を整えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実に図る。 子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。 子どもの遊び場や居場所づくりに対する支援の実施

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 11団体 児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 12件 子育て支援スタッフ研修会の開催 7回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 1,141冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、子どもたちの安全を確保することができた。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援団体によるイベント等やスタッフ研修を中止したことにより、実績が減少した。 子どもの成長段階に応じて妊娠前から子どもが自立するまでの途切れない子ども・子育て支援施策の総合的・計画的な推進体制を整えていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実に図る。 子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32190 子どもにやさしいまちづくり推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 町内会等が行う児童遊園地整備に対する助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	2	児童福祉費	内線	2934	
			<input type="checkbox"/>		目	1	児童福祉総務費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・子どもや保護者が集い、ふれあい、安心して遊べる交流空間づくりを促進し、子どもを産み育てやすい環境整備を図る。	概要	・地域の子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成
----	---	----	--------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・児童遊園地整備費補助金	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	1,242
	最終	4,242
決算額		4,603
対前年度増減額(決算)		4,603

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・児童遊園地整備費補助金	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 【屋外型】 補助対象者: 町内会、まちづくり協議会、商店街振興組合 等 補助率: 3/4 限度額: 750千円	
[スケジュール]	
4月～ 実施	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 12件 【評価等】 ・町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、子どもたちの安全を確保することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちの遊び場の安全を確保するため、引き続き実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 【屋外型】 補助対象者: 町内会、まちづくり協議会、商店街振興組合 等 補助率: 3/4 限度額: 750千円	
[スケジュール]	
4月～ 実施	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32195 夜間保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安心して子どもを預けられる環境を整備することにより、勤労者の多様な労働を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進する。	概要	・高山市総合福祉センター内で業務委託により開設
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		17,600	15,116	16,400	16,400	15,869	753
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(夜間保育利用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,800	1,144	2,200	2,200	632	△ 512
一般財源		14,800	13,972	14,200	14,200	15,237	1,265
個票枝番	主な事業内容						
	夜間保育の委託	17,600	15,116	16,400	16,400	15,869	753

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		16,400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,480	16,400	16,400	0	
360	2,000	2,000	△ 200	
16,120	14,400	14,400	200	
査定額	説明			
16,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・利用延べ人数 476人
評価等	・利用実績も伸びており、市内の事業所等の労働力確保のためには必要な事業と考える。 ・事業周知を行い、より利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・事業周知を行い、利用促進を図る。 ・さらに労働力確保につながるよう関係団体と意見交換等を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・利用延べ人数 444人
評価等	・利用者が固定化しているため、今まで以上に事業を周知し、利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・より効果的な手法について検討する。

担当課 予算要求 ポイント	・夜間保育事業の運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32196 子育て世帯応援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略		
			項	2	児童福祉費	根拠計画			
			目	1	児童福祉総務費				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図る。	概要	・幼稚園・保育園、小中学校等に在籍する子どもの保護者のうち、市内に住所を有するもの ・対象児童一人あたり1万円
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
				104,000	100,892	100,892
特定財源						
国費 (地方創生臨時交付金 10/10)				95,000	95,000	95,000
県費 (新型コロナウイルス感染症対応地域の活力補助金 10/10)				4,900	4,900	4,900
その他()						
一般財源				4,100	992	992
個票枝番	主な事業内容					
	新型コロナウイルス対策子育て世帯応援給付金			100,000	98,360	98,360

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
査定額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・受給児童数 9,836人
評価等	・小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

市長査定 の考え方	
--------------	--

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32200 保育施設等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図ることにより子育て世帯への支援を行う。	概要	・市内の私立保育園(16園)をはじめとする特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)により委託等を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	68.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	2,002,100	1,933,190	1,992,000	1,992,000	1,922,072	△ 11,118	
特定財源	国費(保育所費(私立)1/2)	775,000	754,491	888,500	888,500	891,141	136,650
	県費(保育所費(私立)1/4等)	367,200	337,785	399,750	399,750	386,516	48,731
	その他(保護者負担金等)	199,400	200,884	104,300	104,300	106,214	△ 94,670
一般財源		660,500	640,030	599,450	599,450	538,201	△ 101,829
個票枝番	主な事業内容						
	特定教育・保育施設(市内私立保育園)の委託	1,974,004	1,907,642	1,964,000	1,960,772	1,892,921	△ 14,721
	特定教育・保育施設(市外私立保育園)の委託	4,196	4,196	2,200	5,428	5,428	1,232
	特定地域型保育事業(小規模保育等)負担金	23,900	21,352	25,800	25,800	23,723	2,371

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,005,808	2,005,800	2,005,800	13,800
909,754	909,750	909,750	21,250
396,920	396,900	396,900	△ 2,850
105,200	105,200	105,200	900
593,934	593,950	593,950	△ 5,500
査定額	説明		
1,978,000			
2,200			
25,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,446人
評価等	・多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができています。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休園等:4月13日～5月31日(就労等で保育が必要な園児は受入れを行った)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができた。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・低年齢児等の保育ニーズの増加への対応に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化を図る。	概要	・私立保育所の運営費等に対する助成 ・感染症対策のための備品購入等に対する助成
----	-----------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	45,250	43,327	52,880	76,880	67,738	24,411	
特定財源							
国費 (保育対策事業総合支援事業 1/2)		1,712		7,000	7,000	5,288	
県費 (保育補助者雇上事業費 7/8)	6,560	6,652	9,800	22,550	19,329	12,677	
その他()							
一般財源	38,690	34,963	43,080	47,330	41,409	6,446	
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育所の運営等に対する助成	5,832	5,832	6,180	5,864	5,769	△ 63
	民間社会福祉事業従事者共済負担に対する助成	22,318	20,702	23,500	23,500	21,782	1,080
	保育補助者の配置に対する助成	7,604	7,604	11,200	11,200	9,757	2,153
◎ 1	私立保育所に対する副食費に係る市独自軽減分の助成	6,000	5,882	12,000	12,000	9,497	3,615
	感染症対策のための備品購入等に対する助成	1,396	1,396		24,000	20,617	19,221
	私立保育園副食費徴収事務に対する助成	2,100	1,911				△ 1,911

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
65,234	64,780	64,780	11,900	
8,500	4,150	4,150	4,150	
13,765	13,825	13,825	4,025	
42,969	46,805	46,805	3,725	
査定額	説明			
6,180				
23,500				
15,800				
11,000				
8,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,446人 私立保育園保育士数 355人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・幼児教育無償化に伴う副食費徴収事務の初期経費を助成 ・新型コロナウイルス感染症対策への助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・幼児教育無償化については、円滑に実施することができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策については、早急な支援を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 私立保育園保育士数 351人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・新型コロナウイルス感染症対策(備品等の購入や施設改修など)への助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策の支援を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園の運営に関する支援に必要な経費を計上 ・新型コロナウイルス感染症対策の支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 私立保育所に対する副食費に係る市独自軽減分の助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947	
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・幼児教育無償化に伴い3歳以上の子どもの副食費が実費徴収となるが、これまでの保育料と比べ負担増にならないよう支援を行う。	概要	・国の免除対象とならない第3子以降の子どもの副食費について支援する
----	--	----	-----------------------------------

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	6,000
	最終	6,000
決算額		5,882
対前年度増減額(決算)		5,882

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	12,000
主な経費	副食費相当分の補助	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	12,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	12,000
決算額		9,497
対前年度増減額(決算)		3,615

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	11,000
主な経費	副食費相当分の補助	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助	
1人あたり月額4,500円	
・令和元年10月から実施	
[評価等]	
・国の免除基準に該当しない第3子以降の負担軽減が図られた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も負担軽減を図るため継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助	
1人あたり月額4,500円	
[スケジュール]	
R2.4 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助	
1人あたり月額4,500円	
※4月13日～5月末までの臨時休園等の期間分は補助を行っていない。	
[評価等]	
・国の免除基準に該当しない第3子以降の負担軽減が図られた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も負担軽減を図るため継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助	
1人あたり月額4,500円	
[スケジュール]	
4月～ 実施	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応し、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育園等における長時間保育や障がい児保育、一時保育、年度途中の低年齢児受入の実施に必要な人件費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	165,216	137,003	165,924	165,924	148,583	11,580	
特定財源							
国費(延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3)	13,390	13,906	14,626	14,626	16,743	2,837	
県費(延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3 等)	24,462	22,203	25,698	25,698	24,121	1,918	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	500	500	100	100	100	△ 400	
一般財源	126,864	100,394	125,500	125,500	107,619	7,225	
個票枝番	主な事業内容						
	延長保育に対する助成	22,509	22,509	24,080	24,080	23,120	611
	低年齢児保育に対する助成	22,144	17,362	22,144	21,099	15,812	△ 1,550
	障がい児保育に対する助成	91,000	69,181	88,000	88,000	72,469	3,288
	一時保育に対する助成	20,700	20,634	22,800	22,800	28,817	8,183
	給食の食物アレルギー対策に対する助成	7,946	6,400	8,900	8,900	7,320	920

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		165,700
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
182,991	179,048	179,048	13,124	
17,426	17,426	17,426	2,800	
28,498	28,498	28,498	2,800	
			△ 100	
137,067	133,124	133,124	7,624	
査定額	説明			
24,704	国基準単価の増			
22,144				
94,000				
30,200	国基準単価の増			
8,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,592人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,154人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,329人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,316人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,075人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,159人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・多様な保育ニーズへの対応に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	3	保育園費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(へき地保育所を含む)9園の運営 必要な保育士を配置し、自園での給食提供を行い、保育園として子育て世帯への支援を行う。 老朽化した保育園の安全確保のための改修、保育・給食備品の更新など 感染症対策のための備品購入等
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	68.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		263,228	231,985	107,465	118,550	94,557	△ 137,428
特定財源	国費(一時保育事業費 1/3、保育対策総合支援事業費 1/2)	3,996	4,135	4,194	7,894	9,491	5,356
	県費(一時保育事業費 1/3、第3子以降保育料無償化事業費 1/2)	4,996	4,715	4,744	8,744	10,319	5,604
	その他(保護者負担金等)	74,378	65,797	64,318	64,318	44,772	△ 21,025
一般財源		179,858	157,338	34,209	37,594	29,975	△ 127,363
個票枝番	主な事業内容						
	公立保育園の管理運営	250,175	219,326	101,425	104,810	81,887	△ 137,439
	公立保育園施設の整備工事(感染症対策含む)	9,400	9,006	1,400	5,400	5,087	△ 3,919
	備品の購入(感染症対策含む)	3,500	3,500	3,500	7,200	7,065	3,565
◎ 1	保育士確保プロモーション	153	153	1,140	1,140	518	365
	感染症対策のための備品購入等						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		106,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
160,616	103,361	103,361	△ 4,104	
8,266	6,013	6,013	1,819	
4,651	4,598	4,598	△ 146	
60,897	57,092	57,092	△ 7,226	
86,802	35,658	35,658	1,449	
査定額	説明			
94,721				
1,400				
3,500				
140				
3,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 5,958人 保育士確保の取組み 保育の仕事体験会やPRチラシの作成など
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 施設修繕については、計画的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 5,672人 保育士確保の取組み 保育PR動画の作成 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休園等:4月13日~5月31日(就労等で保育が必要な園児は受入れを行った) 感染症対策のための備品等の購入、手洗い場の改修
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 感染症対策の徹底を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 保育士確保プロモーション		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947	
		<input type="checkbox"/>		目		3	保育園費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	・保育士不足を解消し、安全な保育環境を提供するため保育士の確保に取り組む。
----	---------------------------------------	----	---------------------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	140
	繰越	0
	補正等	13
	最終	153
決算額		153
対前年度増減額(決算)		153

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	1,140
主な経費	・保育士確保PRチラシ作成	
	・保育士確保PR映像作成	
	・プロモーションに必要な旅費	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	1,140
	繰越	0
	補正等	0
	最終	1,140
決算額		518
対前年度増減額(決算)		365

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	140
主な経費	・保育士確保PRチラシ作成	
	・プロモーションに必要な旅費	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>○体験会の開催 ・保育の仕事の体験会(3回)を県と連携して開催した。そのうち1回は、地元中高生を対象に県内の大学を訪問し、学生との交流を行った。</p> <p>○魅力を伝えるPR活動 ・保育の様子を伝えるため保育士を取り上げたTV番組を3本作成 ・保育の魅力や高山市での生活支援情報をまとめたPRチラシを作成し、近隣の大学等へ配付</p> <p>[評価等] ・体験会の参加者からは、仕事の内容がわかった、学生との交流ができてよかったなど好評を得ている。 ・保育士確保に向けて今後も継続的な取り組みが必要である。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・保育士の仕事の様子や楽しさ、高山市での生活支援の情報をまとめたPRチラシの作成や保育士確保を呼びかけるPR映像を制作し、保育士確保に取り組む。</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>7月 映像作成 8月 PRチラシの作成 作成後に大学等への周知、訪問</p>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・保育士の仕事の様子や楽しさ、高山市の魅力を伝えるPR動画を制作し、保育士確保に取り組んだ。</p> <p>[評価等]</p> <p>・保育の仕事体験会がコロナの影響で実施できなかったが、PR動画を制作することでコロナであっても保育の魅力をPRすることができた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・令和2年度制作したPR動画等を活用し、保育士の仕事の様子や楽しさ、高山市での生活支援の情報を広く周知し、保育士確保に取り組む。</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>4月～ 保育実習等の受入れ 7月 保育の仕事体験会の開催</p>	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32310 休日保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心して子どもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,620	1,227	70	70	△ 1,157
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(休日保育利用料)	800	599			△ 599
一般財源		1,820	628	70	70	△ 558
個票枝番	主な事業内容					
	休日保育の実施	2,620	1,227	70	70	△ 1,157

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70	70	70	0	
70	70	70	0	
査定額	説明			
70				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 887人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・今後も休日保育を実施するとともに支所地域での実施について検討する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 654人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・今後も休日保育を実施するとともに支所地域での実施について検討する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32320 地域子育て支援センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・大学、医療機関と協調した子育て講座の開催や高度な幼児教育の推進、育児休暇後のスムーズな職場復帰に向けた講座開設など、多彩な子育て支援策の強化に努めます。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画		
			目	3	保育園費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の子育て全般に関する専門的な支援を行うことにより、子育ての不安感を緩和し、子どもが健やかに育つ環境を整備を図る。	概要	・子育て支援センター1か所の運営 ・乳幼児親子の交流の場の提供 ・子育てに関する相談、援助 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する事業の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	5,922	4,271	420	1,035	880	△ 3,391	
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	1,860	1,860	140	140	98	△ 1,762
	県費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	1,860	1,309	140	140	98	△ 1,211
	その他(その他雑入)					12	12
一般財源	2,202	1,102	140	755	672	△ 430	
個票枝番	主な事業内容						
	地域子育て支援センターの運営	430	314	420	450	295	△ 19
	補助金返還金				585	585	585
	相談支援体制の充実	4,150	2,757				△ 2,757
	子育て支援センターテラス床防水シート張り替え	1,000	858				△ 858

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
420	420	420	0	
140	140	140	0	
140	140	140	0	
140	140	140	0	
査定額	説明			
420				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 12,997人 ・育児相談 2,230人
評価等	・あそびの広場やすくすくランド、各事業に多くの参加者があり、乳幼児親子の交流が促進された。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 6,175人 ・育児相談 2,640人
評価等	・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・子育て支援センターの運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32330 通園バス運行事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。	概要	・通園バスの運行、維持管理
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,530	1,886	1,950	1,950	1,725	△ 161
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,530	1,886	1,950	1,950	1,725	△ 161
個票枝番	主な事業内容						
	通園バスの運行及び維持管理	2,030	1,646	1,710	1,710	1,505	△ 141
	補助員の同乗	1,500	240	240	240	220	△ 20

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,524	1,970	1,970	20	
査定額	説明			
1,730				
240				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について引き続き検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について私立保育園の状況を確認しながら引き続き検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32400 児童館運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 ・気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画		
			目	4	児童館費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童に健全な遊びを与え、情豊かな児童の育成と健康増進を図る。	概要	・児童館の管理・運営
----	---------------------------------	----	------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		67,748	67,161	77,211	77,211	77,068	9,907
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(その他雑入)		110				△ 110
一般財源		67,748	67,051	77,211	77,211	77,068	10,017
個票枝番	主な事業内容						
	民間活力を活用した児童館の管理・運営体制の充実	63,910	63,910	65,026	65,026	65,026	1,116
◎ 1	国府児童館の指定管理	3,838	3,251	12,074	12,074	12,024	8,773

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		77,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
78,661	77,421	77,421	210	
78,661	77,421	77,421	210	
査定額	説明			
65,236	指定管理委託料			
12,074	指定管理委託料			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の管理・運営 利用者64,652人 国府児童館の管理・運営 利用者13,809人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。 国府児童館への指定管理制度の導入を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 国府児童館に指定管理制度を導入した。 指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい・国府児童館の管理・運営 利用者35,517人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・児童館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	32400 児童館運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 国府児童館の指定管理		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2934
		<input type="checkbox"/>		目		4	児童館費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童に健全な遊びを与え、情緒豊かな児童の育成と健康増進を図る。	概要	・児童館の管理運営
----	----------------------------------	----	-----------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	3,838
	繰越	
	補正等	
	最終	3,838
決算額		3,251
対前年度増減額(決算)		0

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	12,074
主な経費	民間活力を活用した施設の管理運営に要する経費(国府児童館 指定管理導入)	
対前年度増減額(当初予算)		8,236

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	12,074
	繰越	
	補正等	
	最終	12,074
決算額		12,024
対前年度増減額(決算)		8,773

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	12,074
主な経費	民間活力を活用した施設の管理運営に要する経費(国府児童館 指定管理導入)	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年2月に開設、地域の子どもや子育て世代の遊び場として直営による施設の管理・運営を開始しつつ、指定管理者制度の導入など民間活力を活用した施設の管理運営方法を検討 ・国府児童館の管理・運営 利用者13,809人 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国府児童館への指定管理者制度の導入を進める。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間活力を活用した施設の管理運営 国府児童館の指定管理導入 	
<p>【スケジュール】</p> <p>4月～ 指定管理者による施設の管理・運営の開始</p>	

事業実績・評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国府児童館に指定管理制度を導入 ・指定管理者制度による国府児童館の管理・運営 利用者9,577人 <p>【評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供できた。 ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間活力を活用した施設の管理運営 国府児童館 	
<p>【スケジュール】</p> <p>4月～ 指定管理者による施設の管理・運営の継続</p>	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32600 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		
			目	6	子育て世帯臨時特別給付金給付費				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活の支援を図る。</p>	概要	<p>・令和2年4月分の児童手当受給者(※)であって、本則給付による児童手当受給者に支給(令和2年度限り) ※ 令和2年3月分の児童手当受給者を含む(新高校1年生ほか) ※ 附則第2条に基づく特例給付(月額5千円)者を含まない ・児童一人あたり10千円</p>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
				118,000	113,972	113,972
特定財源						
国費(子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 10/10)				118,000	113,972	113,972
県費						
その他						
一般財源				0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	子育て世帯臨時特別給付金			113,000	111,510	111,510

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
査定額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<p>・受給者数 6,480人 ・受給児童数 11,151人</p>
評価等	<p>・小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援することができた。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

市長査定 の考え方	
--------------	--

事業シート(令和2年度決算)

事業名	32610	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略		
				項	2	児童福祉費		根拠計画		
				目	6	子育て世帯臨時特別給付金給付費				
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活実態が依然として厳しい状況にあることを踏まえ、低所得のひとり親世帯を対象に生活の支援を図る。</p>	概要	<p>・下記の①～③にあてはまる対象者に支給(令和2年度限り) ① 令和2年6月分の児童扶養手当受給者である者 ② 公的年金給付等を受けていることにより、児童扶養手当受給者でない者 ※ 児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回るものに限る ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、児童扶養手当の対象となる水準である者 ・1世帯あたり50千円 ・児童1人あたり30千円(第2子以降) ・収入減少世帯への給付</p>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
				111,200	93,945	93,945
特定財源						
国費(ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 10/10)				111,200	93,945	93,945
県費()						
その他()						
一般財源				0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	ひとり親世帯臨時特別給付金			111,200	90,310	90,310

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
査定額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・受給者数 延べ1,421人
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯への生活を支援することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

市長査定 の考え方	
--------------	--